

最新版の FLAP WORKS 2 で以下のことができるようになり、より一層便利に扱いやすくなりました！

最新バージョンにより **Windows にも対応し、より導入しやすく。**

いままでの FLAP WORKS では macOS にのみに対応しておりましたが、最新バージョンの FLAP WORKS 2 では、さらに Windows (Windows10 / Windows8 / Windows7) に対応しました。これによりお客様の環境に合わせたデジタル検版ワークフローがより一層、構築しやすくなりました。

最新バージョンにより **ページサイズの異なる場合でも検版できるように。**

いままでの FLAP WORKS は検版対象となる「旧版」および「新版」ファイルのページサイズが一致していないと、デジタル検版が行えませんでした。最新バージョンの FLAP WORKS 2 ではページサイズの異なるデータ同士でもセンターの位置を基準点としてデジタル検版が行えるようになりました。

最新バージョンにより **64bit アプリケーション化で処理速度が向上。**

アプリケーションの実行が 32bit から 64bit にアップグレードし、アプリケーションの動作がより高速になりました。

FLAP WORKS 2 必要システム環境

【Windows®】の場合

- ・対応 OS
Microsoft Windows 7 / Windows8 / Windows10
64-bit システム
- ・メモリ構成 2GB 以上の RAM (推奨 4GB 以上)
- ・ハードディスク 1GB 以上の空き容量
- ・CD-ROM ドライブ (インストール時に使用)
- ・USB ポート × 1 (ハードウェアキーに 1 ポート使用)

・対応ファイル形式

TIFF
PDF ※オーバープリントには対応していません。

・対応画像サイズ

10,000 × 10,000 ピクセル以内

【MacOS】の場合

- ・対応 OS
macOS 10.8 ~ macOS 10.12
64-bit システム
- ・メモリ構成 2GB 以上の RAM (推奨 4GB 以上)
- ・ハードディスク 1GB 以上の空き容量
- ・CD-ROM ドライブ (インストール時に使用)
- ・USB ポート × 1 (ハードウェアキーに 1 ポート使用)

■販売店

■総発売元 お問合せは

SEISHIN 誠伸商事株式会社 www.seishin.co.jp

本社 〒145-0062 東京都大田区北千束2-9-10 TEL.03-5751-3011
静岡支店 〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松2-17-11 TEL.054-340-1191
北関東営業所 〒321-0104 栃木県宇都宮市台新田1-6-9 TEL.028-684-1981
東北営業所 〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町3-8-9 TEL.022-299-6661
新潟営業所 〒950-0853 新潟県新潟市東区東明7-2-24 TEL.025-286-9040

FW-2A3-201704

デジタル検版ソフトウェア **FLAP WORKS 2** フラップワークス

for Windows / macOS

お手軽なデジタル検版ツールがバージョンアップ！ さらに一つ上の DTP クオリティへ！

- ▶ ニーズに合わせて、サーバー・クライアントの2つのエディションをご用意！
- ▶ TIFF はもちろん PDF でもデジタル検版ができます！ (*制限事項があります)
- ▶ Windows と macOS の両プラットフォームに対応！
- ▶ 安価にデジタル検版ワークフローを構築できます！

SEISHIN

FLAP WORKS の特徴 1 目的に合わせた 2 バージョンから選択できます！

FLAP WORKS では目的に合わせて2つのバージョンを用意しております。ユーザーが直接ファイルを指定して画面上でリアルタイムにデジタル検版を行いたい場合にはクライアントエディションを。監視フォルダを設定しデジタル検版処理、ファイル出力・プリンタ印刷までを自動で行いたい場合はサーバーエディションを。ケースに合わせてバージョンを選択できます。

SERVER EDITION
主な用途：自動検版

- ・予め登録された監視フォルダを自動監視しファイルが揃い次第、デジタル検版処理を行います。
- ・デジタル検版の結果を自動でプリンタへ印刷やファイルへ保存することができます。
- ・検版対象のファイルを指定のフォルダ内で管理し、クライアントエディションとデータの共用ができます。

CLIENT EDITION
主な用途：手動検版

- ・手動検版により検版結果を画面上でリアルタイムに確認できます。
- ・デジタル検版の結果をプリンタへ印刷やファイルへ保存することができます。
- ・サーバーエディションの自動検版で保存された検版対象のファイルを共用することができます。

※ 検版対象のファイルを共用する場合は、環境設定のストックフォルダの内容を合わせる必要があります。

機能比較表	対応データ形式	自動検版	手動検版	ストックデータ保存	ストックデータ利用	検版ジョブ設定
SERVER EDITION	PDF / TIFF	○	○	○	○	○
CLIENT EDITION	PDF / TIFF	×	○	×	○	△

FLAP WORKS の特徴 2 対応ファイル形式に PDF が扱えます！

FLAP WORKS ではデジタル検版で対応するファイル形式に PDF 形式が扱えます。TIFF 形式のみ対応の検版ソフトの場合では、検版対象となるファイルが PDF である場合に一度 RIP 処理を行って PDF を TIFF 形式にファイル変換する手間が発生してしまいます。FLAP WORKS では PDF ファイルを直接検版することが出来るため結果的にデジタル検版用に行う RIP 処理の時間的コストが省けます。

or

PDF 制限事項

- オーバープリントに対応していません。
※オーバープリントに対応する場合は AdobeAcrobatDistiller などで TIFF 形式に変換してください。
- adobe 社製のソフトウェアにて生成していない PDF では正しく検版が行えない可能性があります。
- 特色は自動的にプロセスカラーに置き換えてデジタル検版を行います。
- 独自のレンダリング処理を行っておりますので、場合によっては PDF を AdobeReader で表示した場合と表示結果が異なる場合があります。

FLAP WORKS の特徴 3 安価でシンプルにデジタル検版ができます！

FLAP WORKS には扱いやすくシンプルにデジタル検版が行えるように配慮したインターフェイスがあります。デジタル検版ソフトウェアでは一般的に値段が高く、そのために購入敷居が高いイメージがありますが FLAP WORKS では低価格でお求めできるような価格設定されていますので、是非この機会にデジタル検版の仕組みを導入してみても如何でしょうか。

SERVER EDITION
¥ 580,000 (税別)

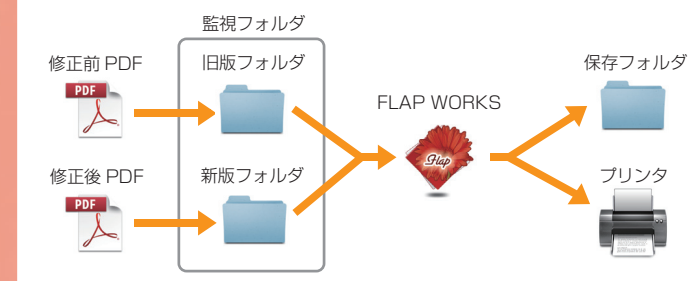
CLIENT EDITION
¥ 112,500 (税別)

ソフトウェア価格比較表 (単位：万円)

製品名	価格 (万円)
FLAP WORKS Server Edition	580
FLAP WORKS Client Edition	112.5
他社 A	150
他社 B	300

機能 1 自動検版

FLAPWORKS サーバーエディションでは、監視フォルダを設定し自動でデジタル検版処理を行う事ができます。監視フォルダ内にある「旧版」と「新版」のフォルダにそれぞれ検版対象となるファイルを格納することで検版処理が実行され、検版結果をプリンタ印刷及び、指定フォルダへファイル保存する事ができます。



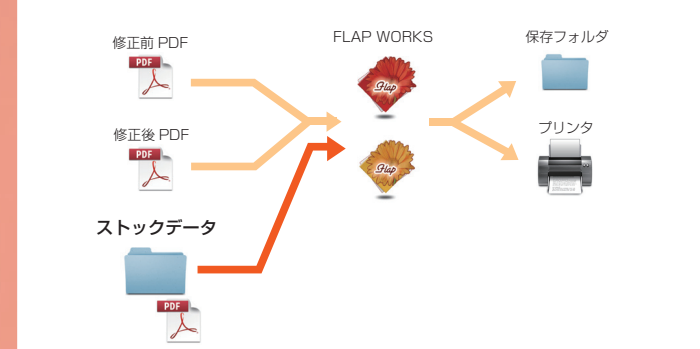
機能 3 検版結果プレビュー

手動検版後にプレビュー画面で検版結果を確認する事が出来ます。プレビュー画面では画像の拡大縮小表示、旧版と新版のプレビューを「あおり」ながら確認する事もできます。検版結果の印刷やファイル保存の機能も備えています。



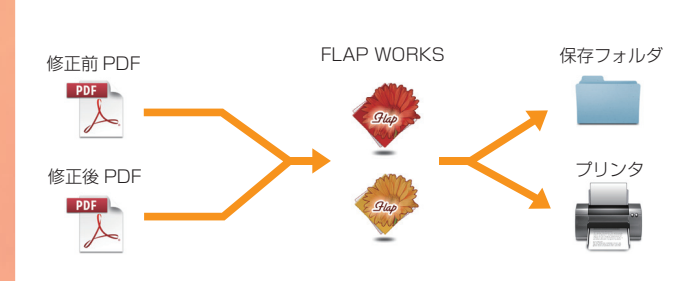
機能 5 ストックデータ利用

サーバーエディションで保存したストックファイルをサーバーエディション及びクライアントエディションの機能にある手動検版を行う際に選択して検版対象のファイルとして利用することができます。



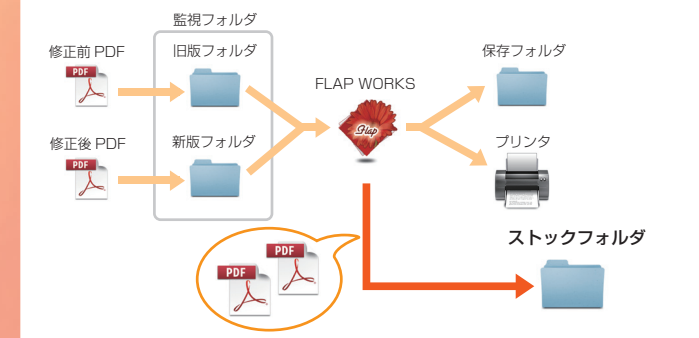
機能 2 手動検版

FLAPWORKS では検版対象のファイルをアプリケーション上で直接指定しデジタル検版処理を行う事ができます。検版処理後には画面上で検版結果をプレビュー表示し内容を確認する事ができます。プレビュー画面上から検版結果をプリンタへ印刷及び、指定フォルダへファイル保存する事ができます。



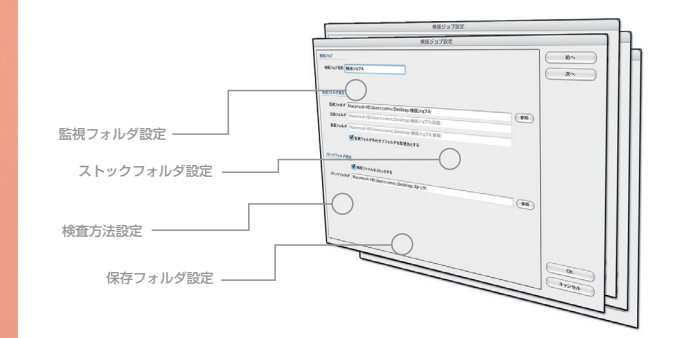
機能 4 ストックデータ保存

検版対象である旧版ファイル及び新版ファイルを、デジタル検版時に指定のフォルダへ保存するストックデータ保存機能がサーバーエディションにあります。保存されたデータはストックファイルとしてファイル名単位に指定のフォルダ上で管理できます。



機能 6 検版ジョブ

自動検版に必要な監視フォルダの情報や保存方法、また検版結果に関する検査方法などを検版ジョブという設定項目として登録することができます。この検版ジョブの設定は複数種用意することができ、またサーバーエディションとクライアントエディションで設定を共有することもできます。



※adobeReader、adobeAcrobatDistillerは adobe 社の商標または商標登録です。